

(市部長)令和6年6月に、認定の申請があった日から30日を超えた割合は88.6パーセントであり、主治医の意見書作成に時間を要することなどがある。

(金ヶ崎議員)調査員の担当件数は一人あたり1日3件、概ね1ヶ月60件の訪問調査を行なっているとあるが、紙媒体調査票を作成。

それを目視で内容チェックを行う業務が大変であると聞き及んでいる。そこでタブレットで各種作成作業や調査の平準化、新人研修期間の短縮に繋がり調査員の負担軽減につながるメリットを提案して人員不足にも対応できると導入を要望。

(市部長)要介護認定の迅速化を図るため認定審査会委員のオンライン参加を可能にするなどICT化の取組を進めている。更なる効率化やサービス向上を目指す。

●踏切の安全対策について

(金ヶ崎議員)内閣府の「第11次交通安全基本計画」の「踏切道における交通安全」では踏切事故は鉄道事故の3割を占める。

国は事故防止対策を推進し令和7年までに踏切事故件数を1割削減する目標である。本市では踏切の幅員が狭く段差が多く存在する踏切が多数存在する。高齢者や障害をお持ちの皆様が大変危険な状態である。そのような踏切は早急に鉄道会社と連携して改善するように強く要望。

(市部長)宇治市としましては、踏切道の拡幅整備をはじめ、様々な踏切安全対策を、事業効果や踏切改良に必要な用地取得など検証し、鉄道会社と協議を行い取り組む。

●河川護岸の整備・管理について

(金ヶ崎議員)新田川(羽戸山地域最北端)。この河川の管理は宇治市である。

河川法面などには草木が乱雑に生えている。衛生面でも近隣に害を及ぼしている。河川管理者として、どのように対処する必要がある。

(市部長)新田川は10月までに草木の除去作業を実施する。

引き続き、河川や排水路の適正な管理維持に努める。宇治市以外の隣接地においても、河川や排水路の管理で土地所有者に対して是正を指導していく。

(金ヶ崎議員)法面にモルタルを打設するなど抜本的な対策も併せて要望。

発行

地元育ちの熱い力！
金ヶ崎秀明後援会
HPアドレス
kyoto-iji.com/kh/



〒611-0002
宇治市木幡御蔵山45-4
0120-635-052
文責・電話窓口：金ヶ崎伶奈（長女）